

平成 26 年度 事業報告書

自：平成 26 年 4 月 1 日

至：平成 27 年 3 月 31 日

社会福祉法人 平成会

特別養護老人ホーム 芦風荘

平成 26 年度 事業報告

平成 27 年 3 月 31 日現在

平成会 芦風荘

I. 事業概要報告

1. 法人運営について

(1) 評議員会開催状況

開催日・場所	出席状況	報告事項	決済事項
5月22日 西長洲荘 13:00~13:55	評議員 23 名中 21 名出席		1.平成 25 年度事業報告及び決算報告の承認について 2.平成 25 年度決算監事監査報告について 3.施設整備等積立金積立支出について
9月15日 芦風荘 15:00~15:25	評議員 23 名中 23 名出席		1.芦風荘福祉用具貸与事業所の新規開設について
11月18日 西長洲荘 14:00~14:50	評議員 23 名中 21 名出席	1.平成 26 年度上半期 事業報告及び決算報告 2.平成 26 年度上半期 監事監査報告	
3月20日 西長洲荘 14:00~14:50	評議員 23 名中 21 名出席		1.平成 27 年度事業計画（案）について 2.平成 27 年度資金収支予算（案）について 3.施設整備大型改修工事（空調改修更新）について 4.施設長の選任について 5.退職金支給について 6.給与規程の一部改正について 7.理事 11 名の選任について 8.監事 2 名の選任について

(2) 理事会開催状況

開催日・場所	出席状況	報告事項	決済事項
5月22日 西長洲荘 14:00~14:40	理事 11 名中 11 名出席 監事 2 名中 2 名出席		1.平成 25 年度事業報告及び決算報告の承認について 2.平成 25 年度決算監事監査報告について 3.施設整備等積立金積立支出について

開催日・場所	出席状況	報告事項	決済事項
9月15日 芦風荘 15:30~16:00	理事11名中 11名出席 監事2名中 2名出席		1.芦風荘福祉用具貸与事業所の新規開設について
11月18日 西長洲荘 14:00~14:50	理事11名中 10名出席 監事2名中 1名出席	1.平成26年度上半期 事業報告及び決算報告 2.平成26年度上半期 監事監査報告	
3月20日 西長洲荘 15:00~15:50	理事11名中 11名出席 監事2名中 1名出席		1.平成27年度事業計画(案)について 2.平成27年度資金収支予算(案)について 3.施設整備大型改修工事(空調改修更新)について 4.施設長の選任について 5.退職金支給について 6.給与規程の一部改正について 7.評議員23名の選任について
3月29日 西長洲荘 14:00~14:30	理事10名中 10名出席 監事2名中 1名出席		1.理事長の選任について 2.理事長の職務を代理する理事の選任について 3.専務理事の選任について 4.特別顧問の選任について

(3) 三部会(労務、経理、処遇)開催状況

開催日・場所	出席状況	部会名	議題・検討事項
7月30日 芦風荘 14:00~15:00	専門部会 11名中 11名出席	労務部会	1.職員の労災事故状況について 2.介護賠償事故について
10月9日 西長洲荘 14:00~15:00	専門部会 13名中 11名出席	処遇部会	1.三大介護(食事・入浴・排泄)の取組みについて
10月29日 芦風荘 14:00~15:00	専門部会 13名中 9名出席	経理部会	1.平成27年度 介護保険制度改正について

2. 登記、定款変更申請の経過

- ・5月28日 資産総額変更登記完了

3. 建物、設備、備品について

・平成 26 年度施設サービス改善及び施設安全のため次の整備、補修等を実施

- (1) ウォーターマッサージベッド（デイサービス）1,944,000 円
- (2) 室内水耕栽培装置（4F）162,000 円
- (3) 褥瘡予防エアマット（モルテン）64,800 円
- (4) 車椅子（兵庫トヨペット寄贈品）90,000 円

4. 地域交流活動（施設開放）等について

(1) 家族介護教室等 ※地域向けの介護教室及び、実習見学を受け入れています。

実施日	テーマ、団体等	参加者	備考
4月13日	介護の話（サンサントウン）	20名	出張講演
4月28日	めざせ元気な100歳（東大寺緑会）	30名	出張講演
4月30日	めざせ元気な100歳（久々知南福寿会）	25名	出張講演
5月17日	介護の話（サンサントウン）	20名	出張講演
6月21日	介護の話（サンサントウン）	20名	出張講演
6月25日	めざせ元気な100歳（善法寺おもと会）	25名	出張講演
7月9日	脱水・熱中症予防	30名	介護技術講習会8
7月19日	介護の話（サンサントウン）	25名	出張講演
8月9日	介護の話（ベルコホール）	40名	出張講演
9月10日	認知症予防	35名	認知症予防教室9
9月20日	介護の話（サンサントウン）	25名	出張講演
8/11～15日	小林聖心女子学院（1年・2年）	6名	デイ体験
8/26～9/27	大原医療秘書福祉専門学校	2名	介護福祉士
2/2～2/27	大原医療秘書福祉専門学校	2名	介護福祉士
2/23～3/12	大原医療秘書福祉専門学校	2名	社会福祉士
11月12日	めざせ元気な100歳（改）	25名	介護技術講習会10
1月23日	めざせ元気な100歳（サンサントウン）	15名	出張講演
2月12日	脳が喜ぶ生き方（鶴の楽園）	50名	出張講演
2月21日	冬を元気に乗り切ろう（サンサントウン）	15名	出張講演
2月26日	めざせ元気な100歳（ベルコホール）	25名	出張講演

※活き生き介護スクール in 芦風荘として、家族介護教室を継続開催していきます。

(2) 映画鑑賞会 ※地域交流の音響設備を利用し、入居者と地域の方との交流を図る。

実施日	題名	参加者	備考
4月12日	細雪前篇（50' 高峰秀子）	24名	
4月26日	細雪後篇（50' 高峰秀子）	21名	
5月10日	釣りバカ日誌 4	16名	感染対応による

実施日	題名	参加者	備考
5月25日	365歩のマーチ(チーター)	23名(地域 3名)	
6月7日	上方漫才祭り	26名(地域 5名)	
6月22日	べらんめえ芸者佐渡へ行く	26名(地域 3名)	
7月12日	僕たちと駐在さんの700日戦争	24名	
8月9日	ニッポン無責任時代	24名(地域 4名)	
8月24日	アナと雪の女王	39名(地域 23名)	夏休み家族企画
9月13日	綾小路きみまろ爆笑ライブ	32名(地域 8名)	
9月28日	椿 三十郎(三船敏郎)	26名(地域 5名)	黒澤 明作品
10月11日	キューポラのある街	25名(地域 5名)	吉永小百合主演
11月8日	神様の恋人(水前寺清子)	25名(地域 4名)	コント55号
11月23日	釣りバカ日誌5	20名	
12月13日	遥かなる山の呼び声	31名	高倉 健主演
2月14日	トラック野郎〜ご意見無用	37名	菅原文太主演
2月28日	男はつらいよ〜望郷編	28名(地域 10名)	
3月14日	青い山脈	28名(地域 2名)	吉永小百合主演

通算 60回開催

(3)サークル活動、ボランティアの受入等 ※5月〜喫茶”南風” オープン

実施日	内容	ボランティア等	備考
第1水曜日	書道サークル	職員	
第3水曜日	音楽サークル	職員	
第4火曜日	お茶会サークル	職員	今年度新規
第1・3木曜日	詩吟サークル	藤原様	
第1月曜日	民謡サークル	仲良しクラブ	
第4日曜日	喫茶”南風”	職員	今年度新規
第3月曜・4木曜	傾聴ボランティア	鶴の楽会	
毎週木曜日	傾聴ボランティア	尼崎市介護相談員	3名
第4水曜日	絵手紙サークル	吉井様	今年度新規
5月13日	西長洲保育園	幼児 18名	今年度新規
7月16日	フラワーアレンジメント	中尾様	
8月2日	第3回 芦風荘納涼祭	ボランティア 65名	家族他 342名
8月20日	桃太郎劇	尼崎中央中学	
9月7日	大正琴演奏会	琴遊会	敬老祝賀会
9月17日	大正琴演奏と中国舞踊	下伏様	
10月26日	友愛訪問(西長洲老人会)	老人会 35名	
11月19日	歌謡ショー&トークショー	尼崎市朗	
2月7日	音マネ演芸ショー	ペリカントマゴ	

5. 施設事業運営状況

(1) 食事サービス提供状況

年間イベントである『日本の四季弁当シリーズ』の提供を行い、四季折々の弁当を通じて季節感を味わっていただくことが出来ました。また、年末にはすき焼きフェア（忘年会）を実施して、ほっこりとしたひと時を過ごしていただきました。

喫食量や水分摂取量を確保するために、新たにパン粥や紅茶ゼリーの提供を始め個人別の対応を充実しています。入居者の皆様が、日々の食事を楽しみにし、待ちわびて頂ける様に毎月の給食委員会で討議し、衛生面に配慮した美味しい食事提供に取り組んでいます。

① 食事形態の内訳

（主食）

平成 27 年 3 月 31 日現在

米飯	軟飯	おにぎり	パン	粥	ミキサー粥	合計
33 名	1 名	5 名	9 名	41 名	6 名	95 名

（形態）

普通	一口大	キザミ	極キザミ	ソフト食	合計
15 名	30 名	20 名	14 名	16 名	95 名

※胃瘻者：2 名

療養食：16 名（高心・減塩食 11 名、糖尿食 4 名、腎臓食 0 名、肝臓食 1 名）

② 自助具の使用状況について

- 基本的に入居者の全ての方々に自助具（スプーン、フォーク）を使用して頂いております。
- 必要な方には、自助食器を使用して頂いております。
- 基本食器は、陶器製の物を使用しておりますが、重く感じる方やご飯の色と識別困難な方には、メラニン食器を使用して頂いております。

③ 嗜好品の提供状況

コーヒー	紅茶 T パック	ジュース(りんご)	緑茶(葉)	スポーツドリンク
ミルクココア	レモンティー(粉末)	玄米茶 T パック	梅こぶ茶	しょうが湯

※ビール等のアルコール類については、入居者 2 名の方が時々嗜まれています。

④ 特別献立の実施状況

実施月	献立内容
4 月	松花堂弁当、穴子ちらし寿司、昭和の日メニュー
5 月	日本の四季弁当、ちらし寿司、こどもの日メニュー
6 月	日本の四季弁当、鮭ちらし寿司
7 月	日本の四季弁当、七夕そうめん、ちらし寿司、うなぎ丼（土用の丑）
8 月	日本の四季弁当、鮭ちらし寿司、おはぎ
9 月	日本の四季弁当、穴子ちらし寿司、敬老の日メニュー、仲秋の名月メニュー
10 月	日本の四季弁当、鮭ちらし寿司、ハロウィンプリン
11 月	日本の四季弁当、ちらし寿司、文化の日メニュー
12 月	日本の四季弁当、ちらし寿司、クリスマスメニュー、クリスマスケーキ、年越しそば、いなり寿司
1 月	おせち料理、日本の四季弁当、鮭ちらし寿司、七草粥、ぜんざい

実施月	献立内容
2月	日本の四季弁当、穴子ちらし寿司、節分ちらし寿司、バレンタインメニュー
3月	花見弁当、鮭ちらし寿司、春分の日・お雛祭り・ホワイトデーメニュー、創立3周年記念メニュー

⑤ ユニット内での食事イベント

実施月	献立内容
4月	お好み焼き
5月	バームクーヘントッピング
6月	ホットケーキ作り、パフェ、わらび餅、梅酒作り
7月	ホットケーキ、流しそうめん、パフェ
8月	かき氷、ホットケーキ、お好み焼き
9月	おはぎ作り、お好み焼き、あんパン、ミルク煎餅等縁日
10月	あんみつ、秋の遠足、芋ほり体験、さつまいもクッキー
11月	スイートポテト、クレープ、焼きそば、ホットケーキ
12月	ケーキ作り、ちゃんこ鍋、もちつき、すき焼きフェア
1月	お茶会（抹茶）、寄せ鍋、お好み焼き
2月	恵方ロール
3月	ひな祭りちらし寿司

(2) 協力病院利用状況

平成26年4月～平成27年3月

医療機関名	診療科目	入院者実人数	往診者延人数	備考
辻クリニック	内、呼、胃、循		1,025	月4回（囑託管理医）
合志病院	内、整、外、脳神	6		救急指定
上枝診療所	精神科（神経内科）		311	月2回（囑託管理医）
松田歯科	歯科		341	週2回往診
安藤病院	内、整、外、脳神	9		救急指定
高田泌尿器科	泌尿器科		198	月2回往診
かんだクリニック	皮膚科		168	月1回往診
立花病院	内、整、整形外	6		救急指定
	小計	21	2,043	

協力病院外利用状況

平成26年4月～平成27年3月

医療機関名	診療科目	入院者実人数	往診者延人数	備考
山下眼科クリニック	眼科		200	
いがらし耳鼻科	耳鼻咽喉科		105	
尼崎中央病院	総合	9		救急指定

医療機関名	診療科目	入院者実人数	往診者延人数	備考
昭和病院	総合	17		救急指定
県立尼崎病院	総合	12		救急指定
アイワ病院	内、外、循、消化	2		救急指定
おおくまセントラル病院	内、外、整外、消化	1		救急指定
関西労災病院	総合	1		救急指定
県立塚口病院	総合	4		救急指定
有馬高原病院	精神	1		救急指定
近藤病院	内、整、外、脳神	6		救急指定
杉安病院	内、外、整外、泌	2		救急指定
田中病院	内、外、整外	1		救急指定
千船病院	総合	2		救急指定
樋口胃腸病院	内、外、整外、消化	4		救急指定
尼崎医療生協病院	総合	1		救急指定
大原病院	内、外、整、皮、リハ、放	1		救急指定
	小計	64	305	
	合計	85	2,348	

入居者入院状況

平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
延数	210	234	219	201	276	260	213	207	269	107	66	75	195
平均	7.0	7.6	7.3	6.4	8.9	8.7	6.9	6.9	8.7	3.5	2.4	2.4	6.4

入居者の健康管理については、原則協力医療機関による往診対応としております。平成26年度は、上半期入院者数の増加に伴い、稼働率の低下を招きました。年明けよりは、何とか落ちつきだし、収支の改善が図れました。27年度も健康管理の徹底により、安心してお過ごしいただける環境を提供します。

尚、インフルエンザの発生状況ですが、1月に入居者3名の方が、インフルエンザA型、3月に入居者2名の方が、インフルエンザB型に罹患しました。

(3) 水道光熱費状況

平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月

		25年度実績	26年度実績	差異
電気	使用量(kw)	1,569,819	1,463,968	-105,851
	金額	28,786,289	28,700,885	-85,404
水道	使用量(m ³)	20,738	20,193	-545
	金額	9,885,975	9,844,983	-40,992
合計金額		38,672,264	38,545,868	-126,396

水道光熱費につきましては、オール電化の設備となっており、ガスの使用はありません。平成26年度は、電気使用の集中管理システムを有効に活用することにより、大幅な使用量削減が出来ました。水道使用量も自動散水装置の調整により、削減出来ています。平成27年度は、関電の値上げにより約400万円の経費増が予想されます。デマンド管理、温度設定と稼働時間をきめ細かく管理することにより、快適な環境を維持しつつ経費削減が出来るように取り組みます。

(4) 職員配置等状況

人員配置については、各事業共に基準人員を上まわった体制になっています。特養は、介護職員対入居者数は、2.11：1となっています。平成26年度は、入職者28名で、退職者は22名で、離職率は、23.7%となり、3年目を迎え少し落ち着いてきました。また、非常勤職員から常勤職員への雇用替えが3名おり、育休より復帰した職員3名、新たに産休・育休を取得した職員が4名います。尚、平成27年度の新卒採用者は、4名（特養3名、デイサービス1名）となっています。

① 入退職状況

平成27年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
入職	3	2	3	4	1	1	1	1	2	2	3	5	2.3
退職	1	2	2	4	0	2	1	3	2	1	0	4	1.8
在籍数	94	94	95	94	94	94	93	90	90	91	93	93	92.9

《内訳》		入職	退職	差	
常勤	介護	特養	4	8	-4
		在宅	0	1	-1
	医務	4	2	2	
非常勤	介護	特養	13	5	8
		在宅	3	2	1
	事務他	4	4	0	
合計		28	22	6	

② 離職率推移

		24年度	離職率	25年度	離職率	26年度	離職率
退職者	常勤	12人	20.1%	13人	20.9%	11人	17.1%
	非常勤	16人	67.5%	13人	46.3%	11人	39.6%
	合計	28人	33.2%	26人	28.4%	22人	23.7%

③ その他の状況

非常勤⇒常勤雇用替え	3名	産休・育休開始者	4名
育休⇒常勤復帰	3名	新卒採用者（H27年度）	4名

④ 諸資格取得者数

平成 27 年 3 月 31 日現在

資格名	人数	資格名	人数
社会福祉施設 施設長資格	3	医師	2
主任介護支援専門員	1	正看護師	3
介護支援専門員	14	准看護師	4
社会福祉士	4	理学療法士	1
社会福祉主事	4	言語聴覚士	1
社会福祉主事任用資格	5	柔道整復師	1
介護福祉士	53	管理栄養士	1
ホームヘルパー 1 級（介福士取得者除く）	1	給食サービス士	1
介護員初任者研修終了（ヘルパー 2 級）	14	福祉用具専門相談員	4
介職員基礎研修課程終了	3	衛生管理者 II 種	2
ガイドヘルパー	1	毒物劇物取扱者	0
認知症ケア専門士	3	危険物取扱者（乙、丙）	1
介護予防運動指導員	2	レクリエーションインストラクター	3
防火管理者（甲種）	3	日商簿記 2 級	1
応急手当普及員	5	医療福祉環境アドバイザー	2

※平成 27 年度新卒者（介護福祉士 3 名、介護員初任者研修終了 1 名）

⑤ 諸研修修了者数

平成 27 年 3 月 31 日現在

ユニットケア施設管理者	1	ユニットリーダー	7
認知症介護実践リーダー研修	3	認知症介護実践研修課程	1

(5) 苦情解決体制

苦情解決責任者	施設長	矢中 靖彦
苦情受付担当者	副主任生活相談員	田中大二郎
苦情相談員	西長洲第一福祉協会会長、民生児童委員	樹村 豊美
	更生保護女性会理事、さわやか指導員	飯山 恵
	民生児童委員理事	山本 紀子

平成会 芦風荘 職員配置（別紙添付）

(7) 平成 26 年度 介護事故集計

平成 26 年度の事故件数については、424 件で 25 年度と比較して -250 件であった。又、事故による受診者数も 45 件と -5 件であった。事故件数は減少したが、26 年度の課題であった、誤薬関連事故は、1 件増加しており防止対策の更なる徹底が必要である。重大事故についても、11 件で -4 件と減少したが、骨折事故が 8 件あり課題を残す結果となった。今後は、リスクマネジメントフローチャートの有効活用により、更なる事故件数の減少に努めます。

① 25年度・26年度比較

事故種別	年度別件数／受診件数／増減率						
	25年度	受診	26年度	受診	増減数	受診	増減率
転倒・転落（尻餅等含む）	212	40	149	42	-63	2	-30%
外傷（打撲等含む）	379	8	177	3	-202	-5	-53%
誤嚥・誤飲	7	2	7	0	0	-2	0%
異食	5	0	10	0	5	0	100%
離荘	0	0	1	0	1	0	—
自傷	1	0	2	0	1	0	100%
利用者間トラブル	5	0	1	0	-4	0	-80%
紛失・物損	13	0	16	0	3	0	23%
バルンカテーテル抜去	0	0	1	0	1	0	—
誤薬関連	45	0	46	0	1	0	2%
その他	7	0	14	0	7	0	100%
合計	674	50	424	45	-250	-5	-37%

②介護事故（入院含む）

内、重大事故件数	25年度	受診	26年度	受診	増減数	受診	増減率
事故による骨折	8	8	8	8	0	0	0%
縫合を伴う裂傷	2	2	1	1	-1	-1	-50%
喉つめ	2	2	1	0	-1	-2	-50%
義歯誤嚥	2	0	0	0	-2	0	-100%
下肢剥奪創	1	1	0	0	-1	-1	-100%
外傷性クモ膜下出血	0	0	1	1	1	0	—
合計	15	13	11	10	-4	-3	-27%

③介護事故順位別推移（上位4位までの推移）

事故種別	23年3月	24年度	25年度	26年度	増減率
外傷（打撲含む）	6	229	390	177	-55%
転倒・転落（尻餅含む）	11	219	181	149	-18%
誤薬関連（服用忘れ含む）	1	22	45	46	2%
紛失・破損・その他	0	57	19	16	-16%
小計	18	527	635	388	-39%
割合	64%	95%	94%	92%	
事故合計件数	28	556	674	424	-37%

④ヒヤリハット件数

事故種別	25年度	26年度	増減数	増減率
転倒・転落（尻餅等含む）	80	29	-51	-64%
外傷（打撲等含む）	153	11	-142	-93%
誤嚥・誤飲	6	3	-3	-50%
異食	4	4	0	0%
離荘	8	6	-2	-25%
自傷	3	1	-2	-67%
利用者間トラブル	2	0	-2	-100%
紛失・物損	1	0	-1	-100%
バルンカレーテル抜去	1	0	-1	-100%
誤薬関連	21	23	2	10%
その他	100	35	-65	-65%
合計	379	112	-267	-70%

(8) 平成26年度 職員研修状況

① 内部研修会（全45回）

項目	研修内容	講師、主催	参加者	回数
キャリアパス	能力開発	施設長	ミドル職員	1
	職場の問題解決	施設長	マスター職員	3
	ユニットケア研修	介護部長	リーダークラス	1
	ユニットケアの理念と意義（伝達）	ユニットリーダー	リーダークラス	1
部署内研修	理念浸透研修	介護管理職	介護・看護職員	3
	食事介助研修	特養部署内研修	介護・看護職員	3
	入浴介助研修	特養部署内研修	介護・看護職員	3
	排泄介助研修	特養部署内研修	介護・看護職員	3
	移乗介助研修	特養部署内研修	介護・看護職員	3
	褥瘡予防研修会	(株)モルテン	介護職員	2
	社会保障制度と税の一体改革について	施設長	居宅職員	1
救命他	普通救命研修	介護主任	全職員	3
	緊急時対応について	介護部長	全職員	2
	安全運転講習会	尼崎東警察署交通課	自動車運転者	1
接遇	接遇マナー研修（伝達研修）	事務員	全職員	1
	福祉介護の接遇マナー研修	S Z E高橋尚也	全職員	2
全体	食中毒防止研修会	サラヤ	全職員	1
	冬型感染症予防研修会	嵐田介護主任	全職員	1
	身体拘束廃止、高齢者虐待について	介護主任	全職員	1

項目	研修内容	講師、主催	参加者	回数
研修	メンタルヘルスについて	介護部長	全職員	1
	認知症の基礎的理解とケア技術	横田隆作	全職員	1
	リスクマネジメント（事例検討）	介護主任	全職員	1
	プライバシーと法令遵守	施設長	全職員	1
	人権問題研修会	人権啓発室 榎井	全職員	5

② 外部研修会（全64回）

項目	研修内容	講師、主催	参加者	回数
資格取得等	ユニットケアリーダー研修	ユニットケア推進センター	介護部長他1名	4
	社会福祉施設長資格講座	全国社会福祉協議会	介護部長	1
	認定調査員研修	兵庫県高齢社会局	介護支援専門員	2
	福祉用具専門相談員講座	未来ケアカレッジ	事務主任他1名	2
防災関連	尼崎市防災ホーラム	尼崎市	施設長	1
	応急手当普及員養成講習	尼崎市消防局	介護副主任	1
	優良防火施設見学会	尼崎市防火協会	介護部長	1
	自衛消防隊救護班育成研修会	尼崎市消防局	事務員	1
	防災知識の習得と防災意識の向上	尼崎市防災センター	介護部長防火管理者	1
部署別資質向上研修	施設長研修会	老施協等	施設長	3
	給食担当職員研修会他 2回	尼崎市保健所等	管理栄養士	3
	高齢者のリハ他 2回	福祉フォーラム等	機能訓練指導員	3
	介護給付適正化事業について他 3回	ケアマネジャー協会等	介護支援専門員	4
	ストレスマネジメント研修会	損保ジャパン(株)	安全衛生管理者	1
	清掃業務研修	ふれ愛丸山荘	清掃職員	2
	算定基礎届事務説明会他 2回	日本年金機構	事務員	3
	結核講習会他 3回	尼崎市保健所他	看護師	4
	他施設職員交換研修	ふれ愛丸山荘他	看護師	2
	老人福祉施設新任職員研修	県社会福祉協議会	介護職員	1
	高齢者虐待対応向上研修会他 4回	兵庫県等	介護職員	5
	阪神ブロック内職員交換研修	あいな清和苑他	介護職員	6
その他の研修	『けやき会』 接遇マナー研修他 1回	ニューオオタニ大阪	事務員	2
	コスモグループ人権問題研修会	北口末広先生	管理職等	2
	通所介護の運営を考えるセミナー他 1回	近畿老人福祉協議会等	施設長他1名	2
	介護職員の為の苦情対応セミナー他 1回	全国社会福祉協議会等	介護部長	2
	終末ケアについて他 1回	老人福祉事業協会等	介護主任	2
	尼崎医療担当者懇話会他 1回	地域診療連絡室等	在宅主任	2
	認知症研修会	市大大嶋田准教授	施設長他4名	1

Ⅱ. 各事業報告

1. 特別養護老人ホーム 芦風荘 入居者状況

(1) 介護度状況

①男女別分布状況

平成 27 年 3 月 31 日

	介護度 1	介護度 2	介護度 3	介護度 4	介護度 5	合計	平均介護度
男性	0	1	2	9	2	14	3.90
女性	0	4	16	35	31	86	4.10
計	0	5	18	44	33	100	4.10

②12 ユニット別（6 連携ユニット別）

	東	北	連携	南	西	連携
2階	3.7	4.1	3.9	4.5	3.7	4.1
3階	4.4	4.3	4.3	4.0	3.8	3.9
4階	4.1	4.3	4.2	4.3	4.1	4.2

(2) 退去者状況 23 名

（ご逝去 10 名、長期入院 12 名、在宅復帰 1 名）

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

	年齢	介護度	退去日	退去理由	入院先
	93	5	平成 26 年 4 月 15 日	（心肺停止）	昭和病院
	82	4	平成 26 年 5 月 31 日	療養型病院	千船病院
	87	5	平成 26 年 6 月 19 日	療養型病院	立花病院
	84	4	平成 26 年 6 月 30 日	療養型病院	立花病院
	99	3	平成 26 年 7 月 25 日	（心肺停止）	検死
	95	4	平成 26 年 8 月 30 日	（心筋梗塞）	県立尼崎病院
	76	4	平成 26 年 9 月 8 日	療養型病院	昭和病院
	89	4	平成 26 年 9 月 26 日	療養型病院	大原病院
	100	4	平成 26 年 9 月 24 日	療養型病院	立花病院
	88	3	平成 26 年 10 月 20 日	（肺炎）	尼崎中央病院
	89	4	平成 26 年 10 月 23 日	（肺炎）	杉安病院
	87	4	平成 26 年 11 月 22 日	療養型病院	合志病院
	97	5	平成 26 年 12 月 19 日	（老衰）	県立尼崎病院
	74	4	平成 26 年 12 月 15 日	療養型病院	安藤病院
	93	5	平成 26 年 12 月 11 日	療養型病院	昭和病院
	90	3	平成 26 年 12 月 14 日	在宅復帰	
	86	4	平成 26 年 12 月 19 日	（老衰）	杉安病院
	96	3	平成 27 年 1 月 7 日	療養型病院	尼崎中央病院
	77	5	平成 27 年 1 月 19 日	療養型病院	昭和病院

	年齢	介護度	退去日	退去理由	入院先
	93	4	平成27年1月15日	(脳梗塞)	尼崎中央病院
	87	5	平成27年1月7日	(肺炎)	尼崎中央病院
	94	4	平成27年2月14日	療養型病院	昭和病院
	92	4	平成27年2月9日	(腹部大動脈瘤)	県立尼崎病院

(3) 入居者状況 24名 平成26年4月1日～平成27年3月31日
(医療機関3名、介護老人保健施設7名、居宅12名、グループホーム1名、特別養護老人ホーム1名)

	年齢	介護度	入居日	入居理由	前在所
	87	5	平成26年4月10日	家族介護困難	グループホーム
	96	4	平成26年4月23日	家族介護困難	介護老人保健施設
	77	3	平成26年6月1日	家族介護困難	居宅
	87	5	平成26年6月20日	家族介護困難	医療機関
	88	4	平成26年7月4日	家族介護困難	居宅
	82	4	平成26年8月9日	家族介護困難	介護老人保健施設
	91	4	平成26年9月2日	家族介護困難	居宅
	86	5	平成26年9月9日	家族介護困難	介護老人保健施設
	98	4	平成26年9月25日	家族介護困難	居宅
	94	4	平成26年9月30日	家族介護困難	介護老人保健施設
	83	3	平成26年10月21日	家族介護困難	居宅
	88	4	平成26年10月27日	家族介護困難	居宅
	74	4	平成26年11月23日	家族介護困難	居宅
	83	3	平成26年12月12日	家族介護困難	居宅
	80	5	平成26年12月18日	家族介護困難	特別養護老人ホーム
	83	5	平成26年12月21日	家族介護困難	医療機関
	96	3	平成27年1月8日	家族介護困難	介護老人保健施設
	86	5	平成27年1月8日	家族介護困難	居宅
	83	4	平成27年1月26日	家族介護困難	介護老人保健施設
	81	3	平成27年2月6日	家族介護困難	居宅
	87	5	平成27年2月16日	家族介護困難	居宅
	93	4	平成27年3月2日	家族介護困難	医療機関
	87	4	平成27年3月8日	家族介護困難	居宅
	82	4	平成27年3月14日	家族介護困難	介護老人保健施設

(4) 入居者年齢

平成27年3月31現在

	男性14名	女性86名	全体平均
最高齢者	92歳	102歳	86.4歳
平均年齢	79.8歳	87.5歳	

(5) 稼働率状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期稼働率	
稼働率	93.0%	92.5%	92.8%	93.5%	91.1%	91.5%	92.4%	
総ベット数	2,984	3,100	3,000	3,091	3,092	2,996	18,263	
在所日数	2,776	2,866	2,783	2,891	2,817	2,740	16,873	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期稼働率	年間稼働率
稼働率	93.2%	93.1%	91.3%	96.6%	97.7%	97.7%	94.9%	93.6%
総ベット数	3,097	3,000	3,068	3,016	2,719	3,079	17,979	36,242
在所日数	2,886	2,794	2,802	2,912	2,655	3,007	17,056	33,929

平成26年度は、上半期に入院者が多く、平均稼働率は93.6%(上半期92.4%・下半期94.9%)と低迷致しました。1月以降は、インフルエンザの蔓延も予防できた結果、目標稼働率97%超を達成できています。今後とも、入居者の体調管理を徹底し安心して楽しく生活できる環境を提供いたします。

2. 短期入所生活介護（ショートステイ）の利用状況

利用定員：20名/1日

- (1) ショートステイの定員数は20床ですが、特養入居者の入院中のベッドを利用させて頂くことにより、年平均稼働率107.1%となっています。
- (2) 平成26年度は、緊急ショートに柔軟に対応し受け入れを行った結果、地域に信頼され、高稼働率を維持することが出来ました。今後とも、地域ニーズに応えて、地域の中で頼られる施設運営を図っています。

稼働率の状況

	日数	短期入所ベッド数	短期入所日数	短期入所稼働率
4月	30	616	581	94.3%
5月	31	620	602	97.1%
6月	30	600	608	101.3%
7月	31	629	622	98.9%
8月	31	628	767	122.1%
9月	30	604	717	118.7%
10月	31	623	721	115.7%
11月	30	600	657	109.5%
12月	31	652	804	123.3%
1月	31	704	699	99.2%
2月	28	641	654	102.0%
3月	31	641	660	103.0%
合計	365	7,558	8,092	107.1%

3. 通所介護（通常規模型デイサービス）の利用状況 利用定員：25名（30名）

- (1) 平成26年度下半期より、定員を5名増員し30名定員で営業しています。地域ニーズが高いこともあり、年間平均稼働率も80%以上をキープ出来ています。
- (2) 定員の増員と共に、サービス提供内容の充実も図っており、外食サービスや外出支援にも取り組みました。また、絵手紙のボランティア様に協力を願いサークル活動も開始しています。
- (3) 今後も、サービス提供内容の充実を図り（イベント食等の食事面及び、サークル活動等）新規利用者の獲得を図ってまいります。

稼働率の状況

	稼働日	予防	介護	延べ利用人数	稼働率	1日定員
4月	26	98	425	523	80.5%	25
5月	27	93	464	557	82.5%	25
6月	25	97	443	540	86.4%	25
7月	26	99	493	592	91.1%	25
8月	25	112	428	540	86.4%	25
9月	26	128	468	596	91.7%	25
10月	27	126	519	645	79.6%	30
11月	25	117	486	603	80.4%	30
12月	26	103	541	644	82.6%	30
1月	24	105	490	595	82.6%	30
2月	24	106	504	610	84.7%	30
3月	26	112	520	632	81.0%	30
合計	307	1,296	5,781	7,077	84.5%	

4. 居宅介護支援事業

- (1) 平成26年度は、70件（予防41件・介護29件）からスタートし、82件（予防35件・介護47件）まで、プラン数を増加できました。ただ、年間目標は100件（予防40件・介護60件）で、未達となりました。
- (2) 今後は、地域包括支援センターとの連携強化を図ると共に、近隣の医療機関に対する営業活動を強化しプランの獲得を図ります。また、ケアプランの質を向上することにより、地域に信頼される事業所を目指します。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
予防	41	40	40	41	41	39	38	39	38	37	35	32	38.4
介護	29	34	35	37	38	40	40	43	46	44	47	45	39.8
件数	70	74	75	78	79	79	78	82	84	81	82	77	78.2

5. 福祉用具貸与事業

- (1) 福祉用具貸与事業所は、平成26年11月に開設いたしました。現在、貸与実績3件（予防0件・介護3件）となっています。まだまだ、営業努力が足らず伸び悩んでいる状況です。
- (2) 今後は、迅速な対応と介護支援専門員との連携を強化し、利用者の生活環境が向上するように適切な補助具の提案を行うことにより、件数及び売上の向上を図ります。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
予防								1	1	1	1	0	0.8
介護								2	3	3	3	3	2.8
件数								3	4	4	4	3	3.6